

# ハーモニーから先だより

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://akitawmc.com/>  
〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F 指定管理団体・NPO法人いきいきFネット秋田

平成30年3月  
vol.46

## 開催報告

### 平成29年度男女共同参画社会づくり 基礎講座 in 大潟村



去る2月20日(火)、大潟村主催、センター共催で、男女共同参画社会づくり基礎講座が大潟村役場で開催されました。

#### 大潟村から発信する

この講座は、「すべての女性が輝く社会づくり～あと少しだけ あと一歩だけ自分を前に出してみる～」というテーマで行われました。講師は一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと代表理事で、現在は内閣府男女共同参画局重点方針専門調査会委員でもある小山内世喜子さんでした。

大潟村は先進的な農業経営がなされ『新しい村』『開かれた社会』というイメージで語られることが多く、男女共同参画社会づくりを推し進めようと積極的に活動している女性リーダーもいます。しかしその反面、昔ながらの固定的性別役割分業について特に疑問を感じることなく日常を過ごしている女性たちの割合も多く、能力ある女性たちがその能力を十分に発揮できないという現状があります。そこで男女共同参画の基礎を学ぶと共に、一歩前に進むきっかけとなることを目的としました。

まず、日本の「男女共同参画」の実情を世界の現状と比較し、日本社会と女性の持つ問題について確認しました。資料の具体的な数字を参考に、特に農業分野における女性の参画や労働生産性について大潟村に特化したデータを示したことで、参加者が自身と照らして考えを進める事ができたようでした。

今回の講座には、村議会議員3名をはじめ、20代～70代の各世代からの参加があり、グループワークは世代や立場を超えて自分の考えや本音を話し合う大変活発で充実した時間となりました。

参加者からは「自分の暮らす地域の現状を知ることの重要性を感じた」「分かりやすい良い講座だった」「もっと多くの男性にこの講座を聴いてほしかった」「こういう講座を望んでいた」等の声をいただきました。

準備段階から協力いただいた若い女性農業者団体“フレッシュ・ミズ”のメンバー各々が、これからもスキルアップしてくれること、そして受講者の皆様が今後自らの持てる能力を十分に発揮して、一歩前に踏み出してくれることを期待して今回の基礎講座を終えました。来年度もセンターでは、男女共同参画社会の実現をめざして、年二回県中央地域で基礎講座を開催いたします。



## 第 2 回中央地域連携ネットワーク会議（2018.3.1 開催）



今年度 2 回目の中央地域連携ネットワーク会議を 3 月 1 日に開催しました。

この会議は地域の男女共同参画社会づくりの推進のためにハーモニーネット団体、FF 推進員、市町村、利用団体等が連携を図ることを目的に、年 2 回開催しています。この日は 28 名が参加しました。前半は、事業報告として、秋田県、センターに引き続き、出席の市町村にも今年度の男女共同参画関連事業についてご報告頂きました。

後半は「日本のジェンダーギャップ指数 114 位を考える」をテーマとして、グループでの意見・情報交換の機会としました。佐藤加代子センター長の話提供では、ジェンダーギャップ指数を下げている最たる要因である政治参画分野や私達の身近な町内会活動を例に取り上げ、どうしたら

地域の女性リーダーを増やし社会の男女格差を縮めることができるかについて話をしました。

各グループからは「女性も積極的に関わっていくべき」、「幼少時からのリーダー教育が必要」、「暗黙のルールを変える」などの積極的な意見が発表されていました。

### 日本女性会議参画人材ステップアップ事業

### シンポジウム「意識が変われば秋田が変わる」(2018.2.4 開催)

この事業は「日本女性会議 2016 秋田」に参画した人たちが、地域の男女共同参画推進の担い手となるよう支援することを目的として開催されました。中央地域では 10 人の実行委員が当事業を進めてきました。

昨年 11、12 月に「本音で語ろう男女共同参画」と題したワークショップを開催した結果、参加者からは男女共同参画の推進するためには意識の改革や醸成が必要との意見が多く出されました。それらを踏まえながら、このシンポジウムでは秋田銀行・塩谷尚光さん、秋田県教職員組合・櫻田憂子さん、秋田県次世代女性活躍支援課・神谷美来さん、イタリア料理教室ペコリーナ・吉田岳青さんをパネリストに迎えパネルトークを開催しました。

パネリストにはそれぞれの分野(職場、教育、行政、男性参画)から男女共同参画や女性活躍を進めるための意識改革への取組や課題について話していただきました。

また、後半の交流会では、パネリストも各テーブルに入り、参加者と交流しながら、世代や考え方のギャップを埋めて、男女共同参画の意識を共有しようと話し合いました。「若い世代を理解する」「変わる人から変わっていこう」「啓発し続けることが大事」「女性自身が力をつけていこう」「これからは男女ではなく個人という考え方」等といった、前向きな意見が多く出されていました。

今後、この事業をまとめたリーフレット(冊子)を作成し、事業の成果を実行委員やセンター関係者の皆さんと共有していきたいと考えています。



# 平成 29 年度開催事業一覧

## ＜男女共同参画推進月間＞

平成 29 年 6 月 12 日～6 月 30 日

「知ろう!学ぼう!まだまだこれから!Part II」

☆作品&ポスター展示

☆ワークショップ「わたしたちとメディア」

## ＜ハーモニープラザまつり2017＞

平成 29 年 9 月 3 日

テーマ「男女共同参画、  
未来につなげる暮らし方」

ふれあいマーケット、ワークショップ、活動紹介他

## ＜女性チャレンジ支援講座＞

平成 29 年 9 月 5 日、12 日

「ママの再就職支援講座

～My ワーク My チョイス～

## ＜男女共同参画社会づくり基礎講座＞

【にかほ市】 平成 29 年 10 月 1 日

「終活 ゆっくりじっくり自分を生きる  
～地域市民として～」

【大潟村】 平成 30 年 2 月 20 日

大潟村から発信する「すべての女性が輝く社会づくり  
～あと少しだけ あと一歩だけ自分を前に出してみる～」

## ＜働く母親を支援する男性・子どもの生活自立支援事業＞

※全国女性会館協議会助成事業

平成 29 年 11 月 23 日

「まかせてね!ママが喜ぶ満点ごはん。」

～ママはゆっくりリラクゼーション～

## ＜平成 29 年度日本女性会議参画人材の ステップアップ事業＞(全 3 回)

平成 29 年 11 月 12 日 ワークショップ 1 回目

平成 29 年 12 月 10 日 ワークショップ 2 回目

平成 30 年 2 月 4 日 シンポジウム

「意識が変われば、秋田が変わる。」

## ＜男女共同参画人材育成事業＞

平成 30 年 1 月 30 日

「わたしの生き方とアサーティブ・トレーニング」

## ＜男女共同参画センター運営事業＞

※中央男女共同参画センター利用者懇談会(年 2 回)

※中央地域連携ネットワーク会議(年 2 回)

※中央男女共同参画センター運営委員会(年 2 回)

## Nobody's perfect

『完璧な親なんていない!』(全 6 回)

## ＜自主事業他＞

大人の折り紙教室(月 2 回)

お絵かきサロン(月 1 回)

おもちゃ病院(年 3 回)

## 地域で男女共同参画を!

世界経済フォーラムが公表したジェンダーギャップ指数は、2016 年の 144 ヶ国中 111 位から、2017 年には 114 位とダウンしました。この格差を縮めるためには、社会全体でさらに一層の男女共同参画を推進していかなければなりません。

先日、埼玉県の国立女性教育会館で開催された「平成 29 年度男女共同参画センター等の管理者等との情報交換会」に参加をしてきました。青森県や島根県、佐賀県などの男女共同参画取組事業の紹介があり、さまざまに工夫をこらした事業運営は参考になりました。テーマ別グループ討議では、テーマ「地域における男女共同参画の推進」に出席して、他県の方と意見交流をしました。全国どこでも町内会や自治会の課題として、トップには男性が多く、女性はお世話係になっていて、リーダーのなり手が少ない様子が伺われました。都市部では、マンションの理事会などで女性リーダーも増えては来ているが、地方は郡部へいくほど、まだまだ男性社会であるなど、地域格差も生じているとの報告や、町内会は副会長を女性にするなどして、次の女性会長につなげることを国や自治体の施策としてほしいという意見もありました。

身近なところから女性の発言やリーダーが増えていくことは、高齢社会の課題や防災時への対応など、これからの社会の在り方にも良い影響を与える事になるでしょう。社会全体で、ジェンダーギャップ指数を少しでも上げるために、その一歩を踏み出していきたいものと思います。

(センター長 佐藤 加代子)



# ハーモニー相談室 ~あなたらしい生き方を応援します~

## 〈相談室より〉

「おかあさんだから」と、子どものために日々奮闘する女性を題材にした歌が話題となりました。共感の声もある中、母親に自己犠牲を強いている、父親の姿が見えない等様々な意見があったようです。(※歌詞についてご興味のある方は是非調べてみて下さい。)

「おかあさんだから」家事も子育てもやらなければ…という意識に縛られて、日常生活の中で我慢して、頑張りすぎて、疲れや違和感、不満を感じたりすることはありませんか。そんな気持ちを一人で抱え込まなくてもいいのです。あなたが思う以上にあなたには助けや支えとなる考え方、道、方法が、たくさん存在します。

あなたが何を大切にしたいのか、何を実現させたいのか、何が出来るのか、私たち相談室スタッフがあなたの気持ちに寄り添ってあなたと一緒に考えます。

お気軽にお電話ください。

また、来年度も弁護士による無料法律相談を実施します。身の回りの法的な問題についてアドバイスを受ける事が出来ます。但し、予約が必要となりますので、詳細についてはお問合せください。

相談専門番号 018-836-7846

相談開業時間 月曜～土曜日 10時～17時(休業日 日・祝日)

相談方法 面接(要予約) 電話(土曜日は電話相談のみ)

※ ご予約のない面接は、お待たせしたり、後日改めての来室をお願いする場合がございますのでご注意ください。



## おしらせ

### 登録団体のみなさまへ

29年度下半期にコピーカードを使用した団体様宛にコピー料金の請求書を発送いたします。請求書をお受け取りになった団体様は、4月20日までセンター窓口でお支払いをお願いいたします。

### これからの予定事業

〈自主事業〉 6Fオープンスペース内

★大人のおりがみ教室 (要予約)

平成30年4月12日、19日(木)

「菖蒲&傘」

どちらか一日の参加

10時～12時



★お絵かきサロン

平成30年4月27日(金)

10時半～

★国立女性教育会館ブックフェア開催

平成30年5月～7月

詳細についてのお問合せは  
秋田県中央男女共同参画センター

☎018-836-7853

### 新着図書案内

#### 君たちはどう生きるか

吉野源三郎 著



80年前に出版されて以来、長い間読み継がれた本が、今また数多くの人たちに訴えかけます。いじめ、貧困、格差など現代が抱える大きなテーマに向き合いながら、私たちは人間としてどう生きるか?指針となる珠玉の1冊です。

#### 90歳。何がめでたい

佐藤愛子 著

大正12年生まれ94歳の佐藤愛子さんの大ヒットエッセイ。90歳を超えて感じる現代社会とのズレや憤り。悩める次世代を叱りながら鼓舞してくれます。スカッと元気になりたい方に。



#### 働く女子の運命 濱口桂一郎著

仕事と家族 筒井淳也 著

女性の就労と同時に、女性が担われているケアワークを考え直さなければ、活躍どころか負担が増えるばかり。理想と現実から進むべき道を探ります。

